



大矢谷白山神社の巨大岩塊

平泉寺大矢谷白山神社の一角には、高さ約23m、奥行約40mのとても巨大な岩の塊があります。その岩塊に近づくと、今にも拝殿を押し潰すようにも見え、その大きさに見た者すべてが圧倒されます。

●巨大岩塊はどこからきたのか？

これまで、この岩塊は火山噴火で飛ばされてきたとか火砕流により流されてきたと考えられていましたが、火山の噴火に関する各地の研究が進んだことなどにより、現在では数万年前に経ヶ岳火山（現在の保月山の頂上付近）の脆弱な部分が地震もしくは気象現象によって大きく崩れ、岩屑なだれとなり約5km離れた崩壊源から流れてきたと説明されています。

●岩塊の岩質について

この岩塊の岩質は、崩壊源である現在の保月山頂上付近のものと一致しており、噴火の際にマグマが固まった火山れきと火山灰が強く結び付いたものです。



巨大岩塊の成層構造の様子



巨大な岩塊には、火山の成層の様子も確認でき、かつては火山の一部であったことがわかります。

●岩塊の周辺について

六呂師高原から大矢谷、岩ヶ野集落にかけての弁財天川の河床や神社周辺には、このような大小の岩塊が点在しており、火山崩壊による岩屑なだれの凄さを今に伝えています。

この岩塊の周辺からは、先人たちの暮らしぶりを垣間見ることが出来ます。この岩塊下からは、多数の縄文時代の石器や平安時代の須恵器が発見されており、古くからこの巨大な岩塊を信仰の対象として生活や祭祀が行われていた場所であったことがうかがえます。

●観光政策課（市役所2階）

☎88・8117

—第5回— 里山に現れる大きな岩の塊はどこからきたのか？

「恐竜を描こう」 図画・ポスターコンクール

（順不同、敬称略）



青少年健全育成啓発 図画・ポスターコンクール
金賞▼ 田中那侑（北郷6）

- 銀賞▼ 宮本美紗季（勝山南部3） 渡未来（勝山北部3） 小林友理江（勝山中部2） 稲木佑馬（勝山中部1） 三屋穂莉佳（勝山南部1） 長岡功熙（荒土5） 笠松青夏（北郷4） 藤澤摩斗依（村岡4）
- 銅賞▼ 秦千里（勝山中部3） 酒井夏瑞（勝山南部3） 宮腰亜佑（勝山南部3） 下牧穂乃香（勝山北部2） 川村文音（村岡4） 藤村結梨（村岡4） 谷口涼雅（村岡4） 笠松時羽（北郷3） 齋藤菜々美（村岡3） 岩岡凌佑（荒土2） 長尾瑠夏（荒土2） 帰山心愛（村岡1） 境寧音（村岡1）



「恐竜を描こう」 図画作品コンクール
金賞▼ 松井那音（野向2）

- 銀賞▼ 森岡万結（成器西6） 石本美音（成器南6） 松村達也（成器西5） 山田浩仁（成器西5） 伊藤宇星（成器南4） 松田日葉里（成器南4） 浅井瑞貴（野向3） 宮澤雪野（二室3） 仲谷優来（北郷2） 手塚優那（平泉寺2） 玉木大心（成器西1） 多田えみか（平泉寺1） 山王朋香（鹿谷保・年長） 松浦小春（成器南幼・年長） 前川煌成（鹿谷保・年中）
- 銅賞▼ 石井智樹（荒土6） 酒井唯（成器南6） 山本恵希（成器南6） 笹村舞（成器南6） 石田真央（鹿谷5） 多田志瑠（成器南5） 村山悟（成器南5） 宮川愛純（成器南5） 櫻井雄大（成器南4） 笠松侑恭（成器南4） 仲谷信愛（成器南4） 永井美鈴（成器南4） 玉木来知（成器西3） 出口楓華（成器南3） 長谷川晴人（成器南3） 山内柊依（三室3） 津張紗彩（成器南2） 鳥山昊希（成器南2） 三田村緋奈（成器南2） 嶋田峻平（成器西1） 水谷海渡（成器南1） 加藤幸史郎（成器南1） 畑中平（野向1） 佐野育海（鹿谷保・年長） 三屋海翔（南保・年長） 北山幸菜（南保・年長） 織田昊（勝山中部幼・年中） 矢戸和奏（北保・年中） 松井香穂（松文保・年中）

※どちらのコンクールも勝山市の入賞者のみ掲載しています



勝山左義長まつり

平成27年2月21日(土)～22日(日) 開催！

第3回 絵行燈用の川柳全国募集

昨今の世間の話題、政治や社会問題、吉祥干支にちなんだ川柳を募集します。（自作未発表作品のみ）なお入賞作品は絵行燈になり、左義長まつり当日に飾られます。

応募規定▶ 応募要項をご覧のうえ、ハガキ、メールまたは応募用紙に作品、住所、氏名、電話番号などを明記し、下記までご応募ください ※応募点数に制限はありませんが、1通につき3点以内とします

応募先▶ 〒911-8501 勝山市元町1-1-1 勝山市役所観光政策課 宛 E-mail kankou@city.katsuyama.lg.jp 応募要項：「勝山左義長まつり絵行燈」で検索

応募締切▶ 平成27年1月9日(金) (消印) その他▶ 入賞作品の著作権は勝山市に帰属します

おはやし講習会参加者募集



とき▶ 12月1日～2月9日の毎週月曜日 午後7時30分～9時 全10回（12月29日(月)は休講） ※12月1日(月)は午後7時より開講式を行います

ところ▶ 市民会館ロビー 他 受講料▶ 無料（要申込） その他▶ 笛、太鼓バチはご持参ください

● 勝山左義長まつり実行委員会（市役所2階 観光政策課内） ☎88-8117

勝山市水道事業業務状況（上半期）

期間 平成26年4月1日～9月30日

【業務の概要】

上半期の給水量は124万m³（前年度比0・25%増）、給水収益は1億7414万円（前年度比0・86%増）と前年度を上回りました。

今年8月の日照時間が昨年と比較し半減した影響から、家庭用では給水量、給水収益とも減少しているものの、景気回復などの影響や井戸から水道への切り替えを行った事業所があったため、工業用の大口需要家が増加しています。そのため、給水量、給水収益とも前年度と比較して微増となりました。

【事業の概況】

市民の日常生活の基盤として安全で清浄な水の供給を図るため、上水道8次拡張事業計画に基づき、拡張および改良事業を実施しています。

上半期の建設改良工事および業務委託の契約状況は4億768千円となっています。

◆改良事業

- 地上式消火栓設置工事
- その1
- （郡町2丁目ほか地係）
- 地上式消火栓設置工事
- その2
- （片瀬町1丁目ほか地係）

◆拡張事業

- 国道157号ほか配水管布設工事その1
- （北谷町木根橋ほか地係）
- 国道416号配水管布設工事その1
- （荒土町松田地係）
- 国道416号配水管布設工事その2
- （北谷町木根橋ほか地係）
- 市道7・7号線配水補助管布設工事
- （本町2丁目地係）

問 上下水道課（市民会館2階） ☎88・8109